

人権週間

12月も半ばになりました。今年学校に来るのもあと10日です。また、本格的な冬がやってきました。冬の寒さに負けず、元気な心と体をつくってください。

さて、12月4日から10日までは「人権週間」でした。人権という言葉は少し難しいね。優しい言葉でいうと、「みんなが平和で安心して生きるためのもの」と考えてみてください。

「食べ物がなくて、いつもおなかがすいていてもう生きていけない。」そんなことは人権が守られていないことです。また、「戦争が起きていつ爆弾が落ちてくるかわからない。」これも、安心して生きることができません。

さて、皆さんの周りにも、人権に関係することがありますよ。それは、いじめです。いじめには、どんなことがあるのでしょうか。一人の子に対してみんなで悪口を言う。みんなで無視する。暴力をふるう。ものを隠す。いじめの形は様々です。

いじめをしてしまうのは、何か理由があるのでしょうか。でも、いじめは絶対にやっはいけません。なぜならば、いじめを受けている人は、人権を無視されていることになるからです。本当に苦しいのです。いやな思いをしているのです。だから、いじめは絶対にいけません。

ここに、いじめ防止標語がいくつか紹介されています。小学生が書いたものです。読んでみます。

「いじめはね 理由があっても やっちゃだめ」

「いじめはね やめるじゃなくて はじめない」

「だってさあ… いじめに理由を つけるなよ」

「みているよ ぼくのこころの おまわりさん」

「わたしはしない みんなが思えば だれもしない」

「あのこやだ その一言は もっとやだ」

いじめは、絶対にいけません。いじめがあったら、近くの人に相談してください。そして、みんなの力で代々木山谷小学校からいじめをなくしていきましょう。